東大阪
発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6953号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル２Ｆ
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603
八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893
東大阪・八尾
柏原の地域紙

夢実現に一歩近づいた

第6回 世界に羽ばたけ「夢」スピーチコンテスト　青少年夢応援隊

さまざまな理由で将来への希望や夢をあきらめざるを得ない子どもたちに、夢を見ることの大切さと夢が達成できる社会を目指して活動する一般財団法人青少年夢応援隊（東大阪市南上小阪12―42、株式会社サンクレスト内、植田実代表理事）は10月14日午後、第6回「夢」スピーチコンテストを大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天（東大阪市御厨栄町4―1―10）で開いた。会場を埋めた約150人は、最終選考11人による叶えたい「夢」のスピーチに耳を傾けた。

回を重ねるごとに夢もスキルも進化している。意義のある貴重な支援活動だ。存在感を増していくだろう。協賛は株式会社サンクレスト他、後援は大阪府、東大阪市。

植田レオ実行委員長による開会宣言のあと来賓紹介、概要説明、審査員紹介などが行われ、平昌パラリンピック金メダリスト成田緑夢さん（第4回夢コン受賞者）ら歴代受賞者からの応援ビデオメッセージなどが披露された。審査の間、大阪商業大学ストリート部と琉球国祭り太鼓エイサーの演技を楽しんだ。

今里政彦審査委員長（同理事）は「夢を話すには勇気がいる。実現のためには困難がある。強い精神力が必要だ。このコンテストが重要視しているのはこの気持ちの確認である」と意義を述べた後、「年々参加者が多彩になり、夢も多様化し、国際的な視野を持った人が増えた」と今回の印象を熱く語った。

夢の内容とその経緯・背景や達成の可能性に加えて、伝えたい内容をきちんとスピーチできたかが客観的に審査された。

最優秀賞の谷口未怜さんは「ダンスと英語で自分を表現したい。毎年参加しているヤンガーアメリカンズ（ロサンゼルス）へ本格的に2、3年の予定で留学し、帰国したら舞台俳優として英語に落語や歌舞伎などを付け加えて日本を広く知ってもらう活動を行う」と熱く抱負を語った。さまざまなテーマのなかで、ひときわ異彩を放ったのは努力賞を受賞した永江春輝さん（関西学院大学教育学部1回生）の「絵本で変えたい夢」だ。まだ十分に知られていないLGBT（セクシュアルマイノリティーの総称）に関して、理解をするために絵本を制作して、世界に届けていきたいと言う。「絵本はシンプルで、読み聞かせの段階で違いを知っていくことができる」と強調した。

最後は会場全員で記念撮影

最優秀賞
谷口未怜さん

クレアモント賞
村上由紗さん

努力賞
永江春輝さん

努力賞
加藤有希さん

努力賞・NILS 賞
北野萌那さん

努力賞
候震さん

優秀賞
佐藤光さん

夢って、すごい力だ　植田実代表理事

次回へエネルギーもらえる

挨拶する植田実代表理事

主催者の感想

植田レオ実行委員長は「レベルが高く、実力は拮抗」と審査結果発表で述べたが、懇親会の場で「可能性のある人に賞を上げたかった」と胸の内を明かした。

最後に、植田実代表理事は過去5回を振り返り、この舞台から夢実現に巣立った若者を紹介しながら「夢ってすごい力を持っている」とエネルギッシュに語りかけ、そして「次回に向かってのエネルギーをもらえる」と結んだ。

（石河亮平）

受賞者（奨励賞該当者なし、努力賞へ充当。総額120万円）

最優秀賞（50万円）　谷口未怜さん 17歳
「My dream」
優秀賞（30万円）　佐藤光さん 20歳
「衣裳デザイナー」
努力賞（@10万円）候震さん 20歳
「チャレンジ」
北野萌那さん 16歳
「農業経営アドバイザーへの道」
加藤有希さん 16歳
「TUNAGU」
永江春輝さん 20歳
「絵本で叶えたい夢」
特別賞①クレアモント賞（クレアモント外語センターにおいて無償で１年間語学レッスンの受講権利）
村上由紗さん 17歳
「発展途上国で教育支援をしたい」
②NILS賞（無償でセブ島へ、短期語学留学の権利）
北野萌那さん　努力賞とダブル受賞

好評放映中

毎週木曜日19:00～19:30　11月
視聴は http://www.higashiosaka-n.com

東大阪新聞チャンネル

1日　ゲスト：黒田伊佐子さん
「スティールパンの世界」
（キャスター：小川秀人遊軍記者）

8日　ゲスト：植田実さん
「若者の夢を応援する㈱サンクレストが世界初の携帯グッズを開発」（キャスター：小野元裕社長）

15日「珈琲」　（キャスター：嶋津亮太記者）

22日　ゲスト：小島政行さん
「使い捨てプラスチックの現状」
（石河亮平編集委員）

29日　ゲスト：岡巌さん
「地域を活性化させる八尾市倫理法人会」
（キャスター：小野元裕社長）

枚岡～瓢箪山商店街めぐり　楽しいお店紹介 ―⑰

モリタ洋品店

祭り、学校関係など幅広く

今回紹介するのはジンジャモール商店街の「モリタ洋品店」。社長の森田明彦さんは昭和32年12月30日生まれの61歳。初代は大正10年に福助の足袋を扱って創業、昭和40年に「洋品店」に衣替えし、森田さんは3代目として37歳の折に社長に就任した。

一見地味な店構えだが、品揃え商品の中身は濃い。地元の小学校・中学校に指定の制服・体操服・給食服を長年にわたり数多く納入している。また作業用のニッカポッカ（ズボン）やモリタブランドの地下足袋、同じくモリタブランド、別あつらえの三ツ釘（ボタン）シャツ等々も種類が豊富だ。

店の目の前の瓢箪山稲荷神社、近隣に枚岡神社・石切神社等多くの寺社が存在し、祭事・夏祭り・秋祭り等々には法被（はっぴ）を始めとした衣裳類が欠かせない。モリタさんは祭り関連の法被、衣裳類、のぼり旗も積極的に販売している。

祭りの衣裳は河内近辺や堺・羽曳野・藤井寺それぞれのご当地で、色使い・デザイン・寸法等が長年の伝統で仕上がり・雰囲気が全く違う。

モリタさんは各寺社のこだわりの要求に応じている。

繁忙期の1～5月は学校関係の受注・納入作業で忙しく、6～10月が夏祭り・秋祭り用品の受注・納入作業で大忙しだという。

商店は店先をチラ見しただけでは、中身は分からないものだ。地場にしっかりと根を張って、時代や様々な環境に対応した努力の積み重ねこそが、商いを代々続けている秘訣なのだろう。

（小川秀人）

気さくな森田明彦社長

モリタ洋品店
東大阪市六万寺町2-5-8
TEL 072-988-0650
営業時間：10～19時半
休日：月曜日

累徳学園　園長　松本兼典さん

地域の人に必要とされる保育園をめざして

東大阪で歴史のある保育園、累徳学園が45年ぶりに園舎を建て替えた。新園舎はコンクリート打ちっぱなしのモダンな建物で、3階建て。

前回の建て替えは、45年前の昭和48年に行われた。その時、記者は同学園に通っていた。取材した日は旧園舎に入ることのできる最後の日だった。中へ入ると、すぐさま子ども時代にタイムスリップした。

累徳学園の歴史は400年前まで遡る。同園の母体は浄土宗の寺（貞松院）なので、そこに子どもたちが集まっていたのが始まりだ。

園名は「積功累徳」という無量寿経の中にある仏語から。幸せの元になる種を蒔いて、福徳という実を手に入れるという意味だ。時代が下り、保育園という形になったのは昭和27年。

現在、約100人の子どもが通っている。クラス名は昔から変わらず、0歳児すみれ、1歳児ひまわり、2歳児もも、3歳児ばら、4歳児きく、5歳児まつだ。5歳児は3月にバスで京都の知恩院へお参りに行く。これらはすべて記者が通っていた45年前と同じだ。

3代目の園長である松本兼典さん（47）は「ご縁を大切にし、地域の人に必要とされる保育園をめざしています」と優しく微笑んだ。

（小野元裕）

すべての人を包み込むような優しさを持つ松本兼典園長

社会福祉法人累徳学園
理事長・園長　松本兼典
東大阪市下小阪1-27-3
TEL 06-6721-5226
FAX 06-6721-5256

晴耕雨読

軽減税率の怪

消費増税実施まで1年を切った。初めての軽減税率導入とかでその線引きや手続きを話しているとキャッシュレス決済だという。何か怪しげだ。

日本のキャッシュレス化は遅れているから便乗する。動機が不純だ。外国人観光客への利便性や現金の管理コストなどから早く実現したい政府。どうも強引すぎる。軽減税率対象の新聞でも購読すれば8％、スタンド買いは10％だ。中小店舗でキャッシュレス決済すれば2％がポイント還元されるからモノによっては6％となる。リアルな現金と私的価値しかないポイントが電子財布に併存する。どれか一つに集約したい。約10％のマイナンバーカードの普及を促すために使う手もある。延期すべきか実施すべきか、時間切れか、生煮えのまま強行採決か波乱含みだ。

調査によると、現金派が少し優勢。お賽銭はスマホでピッツではご利益はなさそうだ。30年前、タイ北部の国立豪公園での話。軽トラの移動式両替屋がいた。ゾウ達は気前のよさやドル札の強さを分かっているからアメリカ人に愛想よく鼻を伸ばしドル紙幣を稼ぐ。今はカードだろうか。旅の面白さは「郷に入れば郷に従え」にある。

「何が何でも増税する」のか。必要性は分かるが使い道の費目流用などは納得性が求められる。この複雑さは混乱を招きレジ係は職から逃げる。

過疎と高齢化の中で軽減税率とキャッシュレス決済とは竹と鉄をつなぐような話だ。高い手数料と機器導入は中小小売店をいじめるだけ。すべて10％で徴収し確定申告で還付請求をする。シンプルがよい。

できない人には元気な実務経験豊かな後期高齢者が代行しよう。「お助けマン」は今日も行く。

2018・11・1

モリタ洋品店
東大阪市六万寺町2-5-8
TEL 072-988-0650
営業時間：10～19時半
休日：月曜日

えぇっ!?
環境活動して会社の業績UP??
ほんまかいな～
……もっちょい詳しく　TEL：072-991-8878
O-KES
特定非営利活動法人 グラウンドワーク八尾　大阪KES環境機構（O-KES）
詳しくはこちら→　http://www.gw-yao.com

自分史・社史出版のお手伝い
記憶は一代、記録は末代
地元八尾の出版社だからこそできるきめ細かな本作り
著者と編集者が二人三脚で本作り
株式会社ドニエプル出版
TEL.072-926-5134
八尾市山本町南6-2-29
FAX.072-921-6893

ウエス販売
≪商品紹介≫
～色メリヤスウエス～（1kg￥350）
～混合ウエス～（1Kg￥200）
～タオルウエス～（1kg￥400）
～白メリヤスウエス～（1Kg￥500）
☆不用になった中古衣料やタオルから、ウエスに適した原料だけを選別加工し商品として仕上げました。障がいを持つ利用者が手作業で丁寧に裁断し、梱包をしています。地球に優しく、皆様に愛される商品を目指しています。
社会福祉法人ヤンググリーン
障害ワークセンター will
〒577-0023 東大阪市荒本1-4-32
TEL：06-6789-6171
FAX：06-6789-6172

小ロット 機械部品加工
東大阪営業所
〒577-0007 大阪府東大阪市稲田本町3-7-17
株式会社 東華機械
代表取締役 東 修平
FAX06-6746-6844
E-mail azuma.s@donghua-sh.com
（日本・中国共通）

プリント基板製造の外形加工
プレス・ルーター加工及び金型製作設計
株式会社 藤原電子工業
http://www.fdk-ltd.jp/
〒581-0042 八尾市南木の本二-五一
TEL（〇七二）九九一-三二七
FAX（〇七二）九九一-三九六
fujiwara-denshi@nyc.odn.ne.jp

根川医院
診療科　内科・小児科
住所　〒577-0807 東大阪市菱屋西6-2-28 千日前通り（産業道路沿い）結婚式場ベルクラシック東南すぐ
診察時間　月～土 午前9時～午前12時 / 月・火・水・金 午後6時～8時
休診日　祝・日・木夜・土夜
TEL 0606-6781-1253
FAX 0606-6781-8406

大雨　洪水　津波　台風
こんな時の必需品
災害時対応の「人引車」

立命館大学 DMUCH 歴史都市防災研究所との共同開発！
一般社団法人災害避難研究所
マツモラ産業株式会社
共同開発
監修（一社）災害避難研究所
企画開発 大興産業株式会社
製造 マツモラ産業株式会社
TEL 072-925-3450
大阪の元気！ものづくり企業
津波緊急時高台避難鎖階段
逃げるんだ・登るんだ

簡単に設置できる、避難はしごの決定版

八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市山本町南６－２－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

書く　撮る　話す

多才な旅行作家　野田裕子さん

自らの作品（右）を前に語る野田さん

たびたび本紙に登場する旅行作家の野田裕子さん（35）は写真家でもある。フォトランドアリオ主催の「夏の思い出」写真コンテスト・人物部門において、グランプリを受賞した作品の前で取材した。他方、第61回「新象展」大阪特別展（大阪市立美術館）では山田画廊奨励賞を受賞。

写真への関心は、父の一眼レフで12歳離れている赤ん坊（弟）のしぐさを撮り続けながら「何と可愛らしいのか」という感動からだと話す。「いい写真よりも、これがいい写真だ」というものを撮りたいという。「例えば七五三のハレの中に見えるある瞬間を特別に切り取りたい。自然日常を撮り、そして発体が見る人に感動を与えるから」。海外では、その国の人びとが、普段は何をどのように食べているのか、仕事帰りの電車の中で何をしているのかを観察する。「国境という境を越えたい」というものを撮る。悩みもあれば小さな幸せや笑顔もある。

＊「東大阪新聞社チャンネル」アーカイブ10月25日（木）ゲスト野田裕子さん「私が旅に出る理由」。

（石河亮平）

信したいのだ。海外での作品（新象展・奨励賞）は今回の八尾在住のマルチ旅行作家野田さんと紹介できる日も遠くはないだろう。

ロシア・モンゴルが初めて。異国の一人旅のエピソードも多いが、

信じたい。それは語りのうまさだ。「書く」「撮る」「話す」の顔を見つけた。それらも一つだ。取材からも一つ

た時の一瞬、空気の違いが分かる。この時のドキドキ感がたまらない」と話す。次の行き先を問うと「私の中にいるゆうこりん次第だ」という。

今の目標は「一人の35歳の女性の日常」を撮ること。精神性の高い作品が出てきそうだ。取材から

八尾市議会　12月定例会の日程（予定）

日程	名称
11月13日(火)	議会運営委員会
11月16日(金)	議会運営委員会
11月29日(木)	本会議（第１日）
11月30日(金)	本会議（予備日）
12月3日(月)	本会議（予備日）
12月6日(木)	文教常任委員会 予算決算常任委員会　文教分科会
12月7日(金)	保健福祉常任委員会 予算決算常任委員会　保健福祉分科会
12月10日(月)	建設産業常任委員会 予算決算常任委員会　建設産業分科会
12月11日(火)	総務常任委員会 予算決算常任委員会　総務分科会
12月14日(金)	予算決算常任委員会　全体会
12月19日(水)	議会運営委員会
12月20日(木)	本会議（第２日）

生誕120周年記念　秋季企画展示

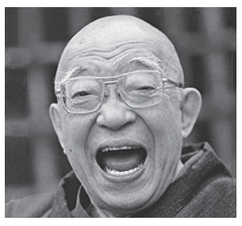
直木賞受賞作品　小説「お吟さま」の生きた時代

現在、今東光資料館（八尾市立図書館３階）では秋の企画展示として今東光が第36回直木賞（昭和31年度）を受賞した小説「お吟さま」を題材に、当時の時代背景などを紹介している（写真）。平成31年３月10日まで（入場無料）。

今東光資料館（八尾市立図書館３階）

河内・八尾の文化を愛した作家・今東光の文学および活動を紹介

開館時間　10：00～17：00
休館日　月曜日（祝日の場合は開館）
〒581－0003
八尾市本町２－２－８
☎072－943－3810


直木賞作家・今東光

最寄り駅
近鉄大阪線近鉄八尾駅から南西へ徒歩約７分
JR大和路線八尾駅から北東へ徒歩16分
地下鉄八尾南駅から近鉄バス、八尾市役所前すぐ

今回の展示では2つの見どころがある。1つは、今東光の推敲のあとが生々しい「なま原稿」が特別出品されていることだ。昭和31年（1956年）に茶道裏千家の機関紙「淡交」で1年間連載された直筆原稿を元編集者の遺族から今年4月に寄贈を受けた貴重な資料である。

もう1つの見どころは「河内キリシタン」の歴史だ。企画を担当した広瀬和彦さん（73）は「1549年から1598年の50年に着目すると意外なことが分かります」と年表を

初公開　直筆の原稿

どして秀吉は1598年に没する。これまでの50年の年表は興味深い。高山右近は1613年にルソンへと追放され、翌年マニラで生涯を閉じた。2017年、高山右近はローマ法王から「聖人」の次に高い「福音」に認定された。

小説「お吟さま」は千利休の娘・吟（実際は松永弾正久秀が父）が幼なじみのキリシタン大名・高山右近を慕い続けたが妻ある身では叶わぬ悲恋物語。

北野の茶会で吟の美貌に恋慕する秀吉や、三成などの陰謀が交錯する中、高山右近との逢瀬が白日の下に…という物語。河内出身の侍女がお吟の心の内を語るという形式で描かれている。

今東光（1898―1977）は谷崎潤一郎を生涯の師と仰ぎ、菊池寛に誘われて「文藝春秋」創刊（1923）に参画。翌年「文藝時代」創刊に川端康成、横光利一などと参画する。

文壇で活躍するも故あって天台宗に身を投じ僧侶になり、その後、昭和26年（1951年）に天台院の住職として24年間、八尾市に移り住んだ。1957年には第1回八尾市文化賞を受賞した。

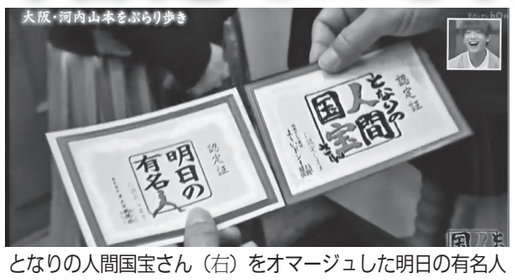
河内の歴史、文化、風土、暮らしと人びとを描きながら八尾を登場させた作品を多く発表した。

（石河亮平）

前に話した。「当時、河内地域のキリシタンは長崎・熊本へと移住した」との記録もあると言う。

1549年にフランシスコ・ザビエルが鹿児島へ、キリスト教を広めに来た。本能寺の変（1582年）を経て、豊臣秀吉は関白（1587年）となりバテレン追放令を出した。同年、千利休との京都北野の大茶会を催す

円広志さんを『明日の有名人』認定



となりの人間国宝さん（右）をオマージュした明日の有名人

関西テレビの人気番組「よ～いどん！」が10月15日、16日に河内山本特集を行った。

16日放送の目玉はドニエプル出版・東大阪新聞社。歌手の円広志さんが訪れた。著者と編集者が二人三脚で本作りをしているドニエプル出版の紹介を皮切りに話が展開。東大阪新聞社の紹介では、「明日の有名人」が話題に上った。関西テレビが認定する「となりの人間国宝さん」をオマージュして小野元裕社長（48）が考案。円さんが驚き、クイズとなった。

小野社長と妻で歌手のOno Aki（47）の馴れ初めも番組内で紹介され、「美女と野獣のカップル」と円さんは評した。

お礼として、小野社長は円さんを「明日の有名人」に認定した。日本中で知られている人を認定するのはこれが初めてだ。

関西テレビ　よ～いどん！収録

左からOno Akiさん、小野元裕社長、円広志さん

全力で盛り上げたい

次期会長に梶本謙一さん

挨拶する次期会長の梶本謙一さん

八尾商工会議所青年部（美馬功之助会長）の平成30年度臨時総会が10月16日に八尾商工会議所大ホール（八尾市清水町1）で開かれた。

審議事項として、次年度（平成31年度）の役員と会長が選出され、満場一致で承認された。

次期会長に決まった株式会社ドリーム観光株式会社の梶本謙一所長（47）は「青年部で本当の友情を育むことができました。全力を尽くして青年部を盛り上げたいと思います」と緊張した面持ちで挨拶した。

八尾商工会議所青年部臨時総会

挨拶する長澤徳博新会長

会長に

長澤徳博さん

八尾東部産業クラブ　平成30年度総会

八尾東部産業クラブの平成30年度（第40回）総会が10月12日にホテルモントレグラスミア大阪（大阪市浪速区湊町1）で開かれた。ここで役員改選が行われ、株式会社信貴精器の長澤徳博社長（60）が選ばれた。

総会後、部屋を隣に移し、懇親会が開かれた。谷畑孝衆議院議員、長尾たかし衆議院議員、田中誠太八尾市長ら地域の名士が駆けつけ、祝辞を述べた。また、アトラクションでは中河内ユニット「エレガンテ」（ボーカルOno Akiさん、ギター筒井裕之さん、バイオリンREIKOさん）が華やかな演奏を披露し会場を盛り上げた。

連載小説　ウクライナを歩く――112

小野元裕

金の装飾は偽物

リングでの傍若無人な振る舞いをしていただろうヤヌコーヴィチの姿を思い浮かべていると、黒マントのガイドに呼ばれた。

「本館へ行きます。急いでください」

見学の団体はすでにおらず、私だけだった。

「申し訳ありません」

頭を下げ、本館に通じる廊下の入口へ小走りで駆け寄った。

「さあ、急ぎましょう」

黒マントの後を付いていく。廊下は薄暗く、所々に高値の絵が掛けられてある。ヤヌコーヴィチがいるときは、もっと明るかったのだろうか。天井をキョロキョロ見るが、照明らしきものが見当たらない。ということは、ヤヌコーヴィチ自身もこの薄暗い廊下を歩いていたということか。

本館に着いた。別館よりも荘厳な佇まいだ。至る所が金で装飾されている。

しかし、人間ではなくアンドロイドではないだろうか。そう思わせるほど、表情がぎこちなく冷たい。

「業者は純金で装飾したとヤヌコーヴィチに報告していたのですが、我々の調査で、実は純金に見せて多くの装飾は偽物だと判明しました」

見学者の団体がどよめいた。その内の1人が質問した。

「そんなことが本当にあるのですか。もしばれたら、命がないのでは」

さらに不気味な笑みを浮かべて、黒マントのガイドは静かに答える。

「我々も初めは驚きました。まさか業者がヤヌコーヴィチを騙していたとは信じられませんでした。しかし、事実です。業者が私腹を肥やしていたというわけです。ヤヌコーヴィチの上手を行っていたのです」

ガイドが不気味な笑みを浮かべて説明する。どんな人でも笑顔になると好感が持てると思っていたが、簡単に覆された。この男には笑顔が似合わない。笑みをこぼしただけで、不気味さが漂う。も

経営者モーニングセミナー開催　早起きして、会社も家庭も元気に！

●八尾市倫理法人会
経営者モーニングセミナー
毎週火曜日、朝6:30～7:30開催。参加費無料。
会場はマナピックスYAO（近鉄八尾線八尾駅・中央南出口より徒歩約5分）
八尾市倫理法人会事務局 ☎06－6764－1956

11月の予定

6日　倫理研究所法人スーパーバイザー　中西通夫氏「最初の一歩、最後の一歩」
13日　八尾市倫理法人会会員　藤原義春氏「日本初の中小企業の発信拠点『みせるばやお』とは」
20日　横浜青葉区倫理法人会会員　レノン・リー氏「1日5秒で人生や経営に変化を起こす」
27日　八尾市倫理法人会副事務長　小野裕史氏「平成生まれの倫理実践」

●大阪鴻池倫理法人会
経営者モーニングセミナー
毎週木曜日、朝6:30～7:30開催。参加費無料。
会場はホテルセイリュウ（近鉄石切駅・南へ徒歩5分）
大阪鴻池倫理法人会事務局 ☎090-9874-3179

11月の予定

1日　奈良県飛鳥倫理法人会会長　西峠昌樹氏「主体変容～自分が変われば周りが変わる～」
8日　倫理研究所法人レクチャラー　中津政敏氏「和合の秘訣」
15日　大阪鴻池倫理法人会副専任幹事　本村亨氏「元気に歩んできた道、これから歩むべき道」
22日　大阪府倫理法人会広報副委員長　塩嶋計吉氏／豊中市倫理法人会監査　塩嶋真紀氏「夫婦対談～めざすところひとつ（いい夫婦の日バージョン）」
29日　大阪府倫理法人会普及拡大委員長　浜野太郎氏「心のクセの直し方」

●東大阪市倫理法人会
経営者モーニングセミナー
毎週金曜日、朝6:30～7:30開催。参加費無料。
会場はU・コミュニティホテルTTSセンター6階（近鉄河内小阪駅北すぐ）
東大阪市倫理法人会事務局 ☎06－6748－8838

11月の予定

2日　松原市倫理法人会相談役　小林昌則氏「ありがとうございます～常居其全～」
9日　京都府倫理法人会会長　安井義幸氏「一歩前へ！　まだ見ぬ自分と出会う倫理（みち）」
16日　倫理研究所法人アドバイザー　藤本定明氏「白いカラスと隣の女房」
30日　東大阪市倫理法人会専任幹事　志波大輔氏「ありがとうございます―倫理で学んだこと―」

イベント情報

瓢Festa de Musica（ひょう）（フェスタ・デ・ムジカ）

瓢箪山商店街にレア&コアな音楽がやってくる！　音の和・人の和「あとりえ碧庵」がお届けする楽しい音楽のフェスタ

12月1日(土)

昼の部　14時開演（ヴォーカルとスティールパンユニット）2,000円
夜の部　19時開演（楽しいジャズバンド）2,500円（1ドリンク付き）
会　場　あとりえ碧庵
黒田伊佐子代表
東大阪市幸町1－4
☎080―8530―6974

←大阪 ―― 近鉄瓢箪山駅 ―― 奈良→
瓢箪山稲荷
四条町交差点
ここ！　ココカラファインから7軒目

河内版 源氏物語
八尾市制施行70周年記念
八尾市文化会館開館30周年記念
八老劇団創立45周年記念

八尾在住の60歳以上の老人だけのアマチュア劇団「八老劇団」の創立45周年の記念公演。
舞台装置、小道具、衣装などすべて団員の方々による手作り。
「寝たきりより、出たきり」を合言葉に、派手な衣装を身にまとい、拍手と喝采をあびることで最高にエキサイトした団員の姿を、ぜひプリズムホールでお楽しみください!!　作・演出　浜田澄子

■公演日程
平成30(2018)年11月24日(土)・25日(日)
開演時間　24日14：00開演(開場13：00)
25日11：00開演(開場10：30)
14：00開演(開場13：00)
■会場　八尾プリズム小ホール(八尾市文化会館)
(近鉄大阪線八尾駅下車東へ徒歩5分)
■入場料　無料

PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求め お問い合わせ
プリズムホール チケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット　http://prismhall.jp/

キッチン・トイレ・バス・洗面のリフォームはもちろん、畳の表替えや、外装・耐震補強など、お家のあらゆるご相談に応じます。
サンコー物産株式会社　お問い合わせはお気軽に TEL06-6533-1271
本社　〒550-0015　大阪市西区南堀江4丁目33番29号
E-mail：info@sankobussan.co.jp
http://www.sankobussan.co.jp/
東京営業所
名古屋営業所
大阪営業所
和歌山営業所
福岡営業所

栄養補助食品
天然素材100％使用
グリーンミネラル
自然の微量元素がいっぱい
スギナ　ヨモギ　モロヘイヤ
粒タイプ　100g
￥3,240（税込）
（有）ライヴグリーン
TEL 072-923-5517

第７回世界に羽ばたけ『夢』スピーチコンテスト
支援金額：120万円
【本選開催日時】平成31年10月14時～17時30分
本選開催場所：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
住所：大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10
主催：一般財団法人青少年夢応援隊
協賛：株式会社サンクレスト
後援：大阪府、東大阪市
公式サイト：http://yumeouentai.com

【開催趣旨】
将来の夢や目標があるが、経済的支援を必要とする若者が自身の「夢」をテーマにスピーチを行い、受賞者を選定、支援金権利を授与いたします。
【応募資格】
大阪在住または在学・在勤の16歳以上25歳までの青少年（1994年4月2日～2004年4月1日生まれの方）

【出場者一次選定】
作文を基にスピーチコンテスト本選出場者10名を選考いたします。
①公式サイトより「出場申込書」をダウンロードし、必要事項を記入
②「夢」というテーマで作文を書いていただきます。
また、受賞した際の支援金の使途も記載ください。
※原稿用紙（400字詰め）にて3枚まで
※手書き、パソコン等問わない
③応募方法：「出場申込書」と「原稿」を併せてメール又は郵便でお送りください。
※「出場申込書」と「原稿」はHPよりダウンロードしてください。
※メールを送る際の件名は「スピーチコンテスト応募」としてください。
④送り先：郵送の場合　宛先：大阪府東大阪市南上小阪12-42
一般財団法人青少年夢応援隊　スピーチコンテスト企画係宛
メールの場合　info@yumeouentai.com
問い合わせ☎06-6725-0511
⑤原稿締切：平成31年9月

東大阪の企業　株式会社サンクレストが応援しています